



日 付	令和6年10月29日
担当所属	山梨県立ひばりが丘高等学校
担当者名	教頭 小山 三枝子
連絡先	0555-22-8015

## ひばりが丘高等学校 うどん部 富士吉田市立吉田小学校での 総合的な学習の時間「うどんを作ろう」

ひばりが丘高等学校うどん部の生徒が講師となって、富士吉田市立吉田小学校の3年生を対象に「うどんを作ろう」という体験授業を行います。

### 概要

開催日：1日目は、令和6年12月2日（月）  
2日目は、令和6年12月3日（火）  
両日とも、10：30～12：20

会 場：富士吉田市立吉田小学校 家庭科室

形 態：総合的な学習の時間の授業として実施

対象児童：3学年93名  
1日目：3年1・2組（47名）  
2日目：3年3・4組（46名）

### 経緯

ひばりが丘高校では、カリキュラム・ポリシーとして、地域の特産品である「吉田のうどん」を教育課程の中に位置づけ、「うどん部」の活動を学ぶことで、地域理解と実践的な学習活動を推進している。

ひばりが丘高校うどん部は、これまで「吉田のうどん」の後継者不足問題と地元食文化の継承に取り組んできた。その中で、実際に店舗を借りてのうどんの営業のほか、各種イベントでのうどんの販売や子ども食堂なども行っており、県内外からその活動が注目されるようになった。

昨年度に引き続き、富士吉田市立吉田小学校からの依頼を受け、3学年93名の児童を対象にした「うどん作り」を行うことになった。地域食文化の継承と、地域の子供たちに教える経験を通して、生徒のこれまでの学びを深化させる絶好の機会となる。

うどん部は、現在7名の部員で活動しており、今回は、各日3～4名の部員が講師として、小学生の指導にあたる。当日は、うどん粉を捏ねるところからはじめ、その後、麺をのしたり切ったりして、最後は自分たちが作ったうどんを食べる一連の工程に取り組むことになる。